

2012年3月9日

株式会社講談社

株式会社講談社 スマートフォンアプリ&電子書籍版
「PRAY FOR JAPAN -3.11 世界中が祈りはじめた日」
を特別価格で1週間限定配信開始

株式会社講談社（本社：東京都文京区音羽2丁目12-21、代表取締役社長：野間省伸）は、3月9日より、「PRAY FOR JAPAN -3.11 世界中が祈りはじめた日」（2011年4月26日刊行）の電子書籍版を各電子書店で配信開始しました。

3月9日から3月15日の一週間は一人でも多くの読者に作品を届けたいという思いから、3月15日までの1週間は希望小売85円（税込）で提供します。それに伴い、2月27日より配信を開始していた同タイトルのスマートフォン向けアプリケーションも、1週間限定で販売価格を下げ、iOS版を85円（税込）、Android版を99円（税込）で配信する。

電子書籍版には、紙の書籍刊行後に読者から寄せられたコメントを収録。あの日、あの時に感じた哀しみや勇気、いたわりの気持ちなどが、それぞれの言葉となって溢れています。講談社としては震災から1年が経ついま、この本を読むことで日本人の気持ちがもう一度一つになればと考えております。

※3月16日以降は希望小売価格350円（税込）を予定

※Androidマーケットの有料コンテンツ最低価格は99円



【PRAY FOR JAPANとは】

東日本大震災が発生した2011年3月11日の夜に、20歳の大学生・鶴田浩之氏が一時避難所で立ち上げたサイトのこと（<http://prayforjapan.jp/message/>）。48時間のうちに300万人を超える方々がアクセスし、TwitterやFacebookなどを通じて世界中から多くの励ましのメッセージや心温まる写真が寄せられた。2011年4月26日に、講談社がそれらのメッセージや写真をまとめた一冊を刊行。8万5000部を超えるベストセラーとなっている。

【リリースに関するお問い合わせ先】

＜作品や著者について＞

新企画出版部 舟橋美和子

TEL:03-5395-3953

Email:m-funahashi@kodansha.co.jp

＜配信やマーケットについて＞

デジタルコンテンツ営業部 東拓也

TEL:03-5395-3632

Email:t-azuma@kodansha.co.jp

【表紙／帯／ページ内画像】



人間というのは
言葉を食べて生きているのだと
改めて思った。 —坂本龍一

